【競技規則】

令和元年度（財）日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については特に少年用として大会規定に定める。
（1）試合時間は40分（20分ハーフ）とする同点の場合はPK戦(3人)のよって勝敗を決定する。
　決定戦において、同点の場合は延長戦（5分ハーフ）を行い、それでも決しない場合はPK戦によって勝敗を決定する。
（2）勝点制（勝ち3点・PK勝ち2点・PK負け1点・負け0点）とする。
　勝点が同点の場合は得失点差・総得点で順位を決定する。
　三角形のリーグ戦では、勝ち点が上位の1チームが代表決定戦に進出する。
　四・五角形のリンク戦は各ブロックで勝点の上位2チームが代表決定戦を行う。2位のチームの勝点その他が等しい場合は対戦に関係なくPK戦によりチームを決定する。
　2位のチームが3チームの場合はリーグ戦（PK戦）で決定する。五角形のリンク戦で5チームすべてが等しい時には抽選により、上位2チームを決定する。
　四角形のリンク戦で4チームすべてが等しい場合は抽選により相手を決定し、PK戦を行い、上位2チームを決定する。
（3）競技場の広さは下記の通りとする。
　縦68M×横50M
　ペナルティエリア 【12M】　ペナルティマーク 【 8M】
　ゴールエリア 【 4M】　センターサークル 【 7M】
（4）試合球は検定皮革4号縫いボールとする。
（5）選手交代は自由。交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
　交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。ゴールキーパーの交代は、事前に通知した上で、アウトオブプレー中に入れ替わることができる。
　＊交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承諾を得た上でフィールドのどこからでも離れてもよい。
　補助審判員は交代の手続きが円滑に行われるよう、主審を援助する。
（6）ユニホームは濃淡2色を登録し、その内のいずれか1着を着用する。
（7）キックオフゴールは認めない。※ゴールインした場合はゴールキックから再開する。
（8）審判は1人の主審と1人の補助審判（必須）で運営される。
（9）警告は1試合2回で退場し、次の試合に出場できない。また、通算2回でも次の試合に出場できない。退場の場合にも次の試合には出場できない。
（10）運営上の規則に違反した場合には、規律委員会の評議により、ペナルティを決定する。
（11）指導者証、選手証の携帯を義務付けるものとする。
　各チーム登録選手は、原則として本協会発行の選手証（電子選手証）を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
　＊電子選手証は、確認手続きの簡略化のため印刷したもののみ有効とする。（選手証または登録選手一覧を印刷したものでも可。印刷はカラーが望ましい。）
【連絡事項】
（1）大会の運営については会場責任者の指示に従ってください。
（2）帯同審判の方は原則として全試合終了までグランドに待機して下さい。
（3）緊急時の連絡先は、右記の携帯電話までお願いします。　柿見喜久　090－4509－5819　冨長清志　090－8973－7175
（4）喫煙・駐車・ごみの処理等のマナーを守るように保護者、指導者に徹底をお願いします。
　会場はほとんどが全面禁煙です。特に丸山グランド・あけぼのグランドは駐車場も含め全面禁煙ですので、ご協力をお願いします。
　また、駐車についても駐車スペースにきちんと駐車するようにお願いします。